

令和元年度健康科学研究所外部評価委員会【事前評価】

個票 No.	研究課題名	評価 結果	コ メ ン ト
1	食中毒の原因 となる自然毒 の検査方法の 確立及び探索	採択	<p>【評価の結論に至った理由・考え方】</p> <p>①必要性の高い課題である。</p> <hr/> <p>【提案機関へのアドバイス】</p> <p>①LC-MS/MSを使用し、食用の植物性自然毒を系統的に研究されることをお勧めする。 (動物性自然毒は大部分が餌由来で環境により変動し、再現が難しい。)</p> <p>②取り組みが県内でユニークであり、技術的背景も十分なので、継続した研究としてほしい。</p>

令和元年度健康科学研究所外部評価委員会【事後評価】

個票 No.	研究課題名	評価 結果	コ メ ン ト
2	薬剤耐性菌の耐性遺伝子保有実態に関する調査研究	—	<p>【評価の結論に至った理由・考え方】</p> <p>①薬剤耐性については重要な課題であり、今後も続けていく必要性がある。 ②継続した実績があり、ヒト材料での要望も満たされた研究である。</p> <hr/> <p>【提案機関へのアドバイス】</p> <p>①牡蠣中ノロウイルス等、食品中の微量汚染ウイルスや新型コロナウイルスなどの迅速かつ正確な検査法を確立してほしい。</p>
3	化学物質による水質汚染事故を想定したターゲット及びノンターゲット分析手法の開発		<p>【評価の結論に至った理由・考え方】</p> <p>①水道水の安全性を調査するための重要な課題である。 ②多くの項目に対して、着実にデータを出せている。</p> <hr/> <p>【提案機関へのアドバイス】</p> <p>①上水中の水質汚染物質は含有量が少なく、これまでは濃縮工程が必須であったが、今回作成された手法では濃縮工程が不要であり、迅速な定量が可能となった。これからは、微量の種々の発がん物質についても調査してほしい。 ②求められる精度は高く大変な面もあるが、次世代へ技術移転に努めてほしい。</p>
4	水源施設等のデータベース化及びマッピングに基づく要監視地点の選択的、集中的実態調査	—	<p>【評価の結論に至った理由・考え方】</p> <p>①水道水の安全性確保のための重要な課題であり、成果が出ている。 ②水源に求められる条件を検討しながら原虫の検出に取り組み、長い経験を生かして努力している。</p> <hr/> <p>【提案機関へのアドバイス】</p> <p>①今後、下水の供用エリアの感染がヒト由来であるのかどうかの報告を期待している。 ②必要性は高いはずなので、情報発信に努めてほしい。</p>